

麦の穂

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

58

平成26年
1月10日発行

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

新年御挨拶

平成26年元旦
医療法人光臨会
理事長 荒木 攻

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、荒木脳神経外科病院は医療提供体制の充実を図るべく内外に亘り活発に連携を模索、構築した年と言えます。

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）からの短期入院協力病院の指定、厚生労働省による一昨年からのチーム医療普及推進事業、広島県のチームケア推進モデル事業など、様々な取り組みを行いました。又、広島県から広島県地域リハビリテーション広域支援センターの指定、県立広島病院から基幹型臨床研修病院の臨床研修協力病院の依頼を受けました。

学術面では、8月11日に「Neurosurgery Update in Hiroshima」と題する講演会を開催し、その素晴らしい知識と技術を若い世代に継承すべく、脳神経外科の手術において日本を代表する御活躍をされている4名の先生方に御講演をいただきました。当日会場には広島県はもとより近県からも含め100名を超える多数の脳神経外科医の先生方に参加をいただきました。又、職員による論文、学会発表、講演等は昨年50件を数え、各部署で活発な取り組みが行なわれました。

さて、今年は4月に診療報酬改定と消費税8%へのアップが控えております。これからの日本は超高齢社会となり、社会保障費は増大の一途を辿っています。中でも医療費は平成24年度において速報値で38.4兆円となっており、最終的には過去最高額に達すると言われています。私たちは限られた医療資源の中で患者に安全、安心そして質の高い医療を提供するためには、無駄のない、より効率的な医療に取り組む必要があります。厚生労働省は2025年を目途にした医療制度改革を、その第一歩と言われた2012年の診療報酬、介護報酬の同時改定を経て、入院医療の機能分化・強化と連携、地域包括ケアシステムの構築など更に改革を加速する模様です。近い将来の病床区分の適正化に向け報告義務となる病床機能及び提供内容について、今から改めて自院の医療機能の見直しをして行かなくてはなりません。消費税の増税も医療機関の財務状態に大きな影響を与えます。医療は非課税という名のもとに、医薬品、医療材料、給食材料などが最終消費者の患者に課せられないで、医療機関の負担となっている状態は、消費税導入以来解決されておられません。

堅苦しい話になりましたが、今後も当院の取り組みを広報活動等を通してお伝えし、地域の皆様、医療、介護関係各方面の方々と共に相互理解と連携の強化を図ってまいりたいと存じます。又、職員の皆さんには事業計画の方針に沿って、常に緊張感を持ち最善を尽くす気持ちで業務にあたっていただきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



もくじ

- 1 新年御挨拶
- 2 4 階回復期リハビリテーション病棟の取り組み
- 3 リハビリテーション部の紹介
- 4 第14期の当院での院内研修について
- 5 連携医療機関のご紹介 —— 医療法人網岡内科医院 ——

～10月24日、第14期の取り組み発表会を開催!!～

回復期リハ病棟ケア10項目宣言の実現化を目標にしたプロジェクトチームのメンバーを、看護師、介護士、作業療法士、理学療法士、言語療法士、歯科衛生士、ソーシャルワーカーで構成しています。

おむつはずしの
取り組み発表
ケア推進チーム

〇〇〇〇様	日中	情報シー 見直しをし 情報共有	
移乗	見守り		
移動	車いす		
	介助	見守り	PD
危険防止	安心ベルト	欄抑制	上
	転倒むし		下

カンファレンスで
情報シートの見直しをします。
情報共有チーム

名前 ○○○○様

更新日:

環境チェック
パトロール中!!
療養環境チーム

毎月楽しいレクを
企画しています。
クリエイションチーム

これから頑張ります!!

リハビリテーション部の紹介



リハビリテーション部には、理学療法士30名、作業療法士19名、言語聴覚士8名、事務員1名の総勢58名が所属し、脳神経外科対象疾患を中心に急性期から回復期、在宅訪問・通所まで一貫したリハビリを提供しています。

一般病棟(58床)・亜急性期病床(10床)を担当する急性期チーム、回復期リハビリ病棟(42床)を担当する回復期チーム、患者様宅を訪問する訪問チーム、法人内関連施設である荒木クリニック・通所リハビリを担当する通所チームに分かれ、各療法士が高いリハビリの専門性を活かしたチーム医療の実践に日々取り組んでいます。



【急性期リハビリテーション】

急性期では、「①廃用症候群※の予防、②身の回り動作の早期自立、③回復期や在宅療養へのスムーズな移行」を目標にリハビリを開始します。ガイドラインでは、回復期以降の日常生活の自立には、治療期間を最大限に活用したより早期からのリハビリ介入を謳っていますが、当院でも半数近い方が入院同日からリハビリを開始しています。

※廃用症候群(安静臥床が続くことによって起こる様々な心身機能の低下や合併症)

【回復期リハビリテーション】

自宅復帰を目指す回復期リハビリ病棟では、患者・ご家族様の希望を汲み取り、密接な関わりを持ちながらリハビリを展開していくことが重要となります。その為、共に生活されるご家族様にも積極的にリハビリへ参加頂き、退院後に必要な介助方法を習得して頂く等も援助させて頂いています。又、退院検討時期には、必要に応じて外出練習や調理練習、外泊・家屋訪問等も実施しています。



【訪問リハビリテーション】

訪問リハビリは、介護保険の要介護・要支援の状態と認定された方々を対象とし、住み慣れた環境で自立した生活が継続できるよう、かかりつけ医の指示の下に、療法士がご自宅を訪問します。担当ケアマネジャーや各介護サービスとも綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めています。身体機能の維持・改善だけでなく、手すりの設置位置の提案、歩行器の選定、家族への介助指導、外出への支援、趣味・生きがいの再発見など提供する内容は種々に亘ります。

【通所リハビリテーション】

関連施設である荒木クリニックで提供する通所リハビリでは、介護保険の要支援・要介護の認定を受け、ご自宅で過ごされている方を対象に、医師の指示の下に送迎、健康チェック、レクリエーション、食事、入浴等のサービスにプラスし、療法士による個別対応や、集団での体操を実施しています。療法士だけでなく、医師、看護師、介護福祉士が連携し、利用者の在宅生活がより良いものになるよう、支援させて頂いています。



文責：リハビリテーション部長 今田直樹

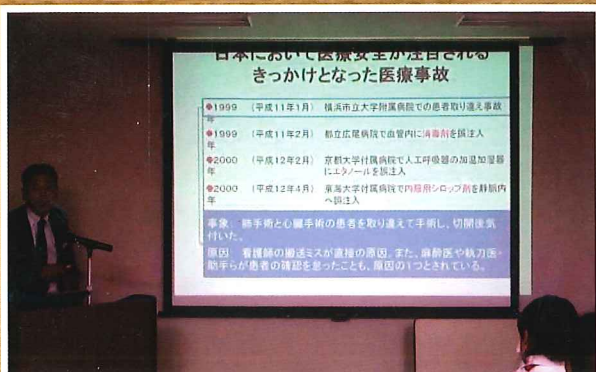
第14期の

当院での院内
研修について

当院では、教育委員会が主催し全職員を対象に、院内外を問わず研修を行っています。これらの研修以外にも、部署ごとに勉強会を実施しています。今後もこのような研修を通じて、医療従事者としての技術や知識を深めていき、日々精進してまいります。



平成24年11月6日	「臓器移植」 ～臓器移植の知識を基礎の基礎から～	広島県移植コーディネーター 山本 京子 氏
平成24年12月17日	「医療施設における感染対策」 ～手洗い・ノロウイルス ・インフルエンザの感染対策～	健栄製薬株式会社営業部 中四国ブロック ブロック長 三輪 洋介 氏
平成25年2月12日	「いきいきとプロの仕事をするために」 ～成果に資するプロフェッショナリズム～	京都大学大学院薬学研究科 医薬産業政策学講座 研究員 瓜生原 葉子 氏
平成25年4月25日	「あいサポート研修」 ～高次脳機能障害を中心に～	広島県立障害者 リハビリテーションセンター 広島県高次脳機能センター コーディネーター 隅原 聖子 氏
平成25年5月15日	「医療機関における 個人情報保護法への対応について」	第一三共株式会社 中国支店 服部 哲茂 氏
平成25年5月30日	「いきいきと働くための メンタルタフネス」	株式会社C'sPORT (シーズポート) 代表取締役 森田 由美子 氏
平成25年6月13日	「院内病院感染対策」 「社団法人広島県看護協会主催 『シリーズ感染管理』研修」	脳神経外科医長 谷 到 3階病棟看護主任 坪井 延枝
平成25年6月20日	「接遇研修～言葉遣い～」	リハビリテーション部 理学療法士長 佐藤 優子
平成25年7月24日	「医薬品安全管理講習会」 ～輸液管理とリスクマネジメント～	大塚製薬工場 北岡 貴志 氏





連携医療機関のご紹介



医療法人 網岡内科医院

住 所：〒733-0861
 広島市西区草津東1丁目7-20
 T E L：082-271-4398
 F A X：082-271-3287
 診療科：内科、消化器科
 院 長：網岡 徹



診 療 時 間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
15:30~18:00	●	●	●	／	●	／

* 休診日／木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

医療法人網岡内科医院の沿革

当院は、昭和37年に父が地元である草津に開院しました。父が他界した後、平成3年9月に兄が開業し、兄のあと平成21年9月に、私が網岡内科医院を継承し、現在に至ります。

当医院の理念・特徴

地域のかかりつけ医として、外来診療とともに在宅診療も行っています。外来診療においては、高血圧、糖尿病、高脂血症といった慢性疾患や生活習慣病に積極的に取り組んでおり、在宅診療においては、患者さんのライフスタイルや希望を尊重しつつ、個々の症例に合わせて対応しています。勤務医時代は、消化器内視鏡専門医、指導医として内視鏡検査、治療に従事していました。平成25年8月には、より快適に検査が出来るように内視鏡室を改装しました。これまでの経験、知識、技量を生かし、一人一人の患者さんにあった少しでも苦痛なく安心して受けられる内視鏡診療を心がけていきたいと思っています。

荒木脳神経外科病院との繋がり

荒木脳神経外科病院には、脳血管疾患が疑われる患者さんの紹介だけでなく、在宅支援診療所としての連携において、脳血管疾患以外の在宅患者さんの入院をお願いすることがあります。また、当院に通院されている患者さんが救急で受診、入院されることもあり、その際は、詳細な診療情報提供を受けています。画像診断予約センターには、CT、MRIなど画像検査や診断でお世話になっております。特に、物忘れが心配な方には、頭部MRIを施行した際、認知症の診断のひとつの評価方法としてVSRAD（早期アルツハイマー型認知症診断支援システム）を依頼することにもなっています。また、在宅介護において荒木居宅介護支援事業所にも大変お世話になっております。今後とも、地域医療および在宅医療のために、引き続き連携をお願いしたいと思います。



医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

1. 「医療の原点は救急である」
2. 快適な療養環境と接遇の提供
3. チーム医療の推進と相互啓発
4. 「医療と福祉の複合化」の推進

患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
3. 医療に関して知る権利を尊重します
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表

平成25年9月1日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	医長 谷	診療部長 山崎	診療部長 加納	院長 沖	副院長 江本	広大
		再診(2診)	副院長 江本	院長 沖	太田	診療部長 山崎	太田	医長 谷
	午後	初・再診(1診)	診療部長 加納	医長 谷	広大	副院長 いながわ 鮎川	診療部長 加納	広大
脳神経内科	午前	4 診				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	3 診	診療部長 野村	診療部長 藤井	診療部長 野村	診療部長 藤井	診療部長 野村	診療部長 渡辺
	午後	3 診	診療部長 渡辺	診療部長 渡辺	診療部長 渡辺	診療部長 野村	診療部長 渡辺	診療部長 野村
	午前		渡辺 (検査日)		渡辺 (検査日)	野村 (検査日)	渡辺 (検査日)	
	午後				野村 (検査日)			
外 科	午前	4 診	診療部長 藤井				診療部長 藤井	
脳神経外科 形成外科 消化器内科	午前	5 診		副院長 江本	北野病院(形成) ※平本	理事長 荒木 (再診)		井上

診察時間

◆完全予約制

午前 9 時～12 時
(初診受付：午前 11 時 30 分迄)
午後 3 時～6 時
(初診受付：午後 5 時 30 分迄)

救急は 24 時間受け付けております

※形成外科

平本先生(北野病院 形成外科)
第 2 水曜日 毎月 1 回

※井上名誉教授

第 2・4 土曜日 毎月 2 回

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

荒木クリニック 通所リハビリテーション

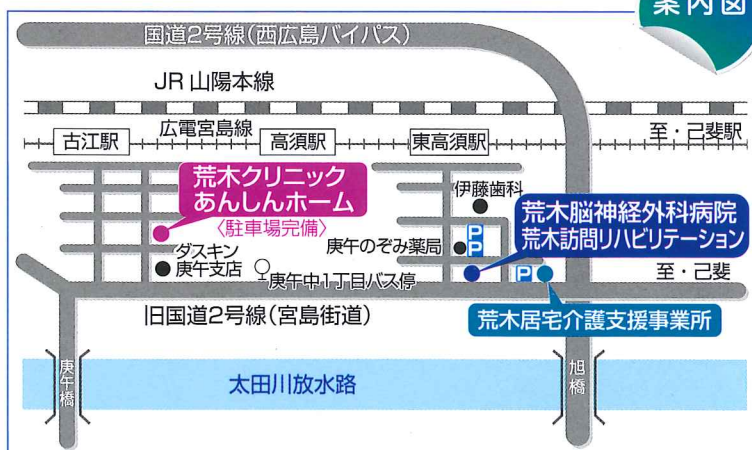
〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 1-4-201
TEL 082-507-6300



交通案内

- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線／「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線／「庚午北2丁目」バス停前

お知らせ

寒さが厳しい季節となってきました。手洗い・うがいを徹底し予防しましょう。
今年も、より良い麦の穂をお届けできるように努めてまいりますので、
どうぞよろしくお願い致します。